

講師：横田 徹

演題：「歯科の DX 化について」

内容：昨今、歯科分野においても業務を効率的に行うことを目的として DX 化が急速な広がりを見せている。特に口腔内スキャナーが登場以来、従来の印象採得がデジタルデータに代替されたことで歯科技工の形が大きく変わりつつある。歯科におけるデジタル化は時間短縮、業務効率化のみならず、従来法では出来なかったデータの重ね合わせ等による審査・診断など治療の質を向上させる多くの可能性がある。しかしながら、従来法同様にデジタルにおいても知っておかなければならない基礎知識が存在し、知らないまま使い始めてしまうと「デジタルだったから精度が落ちた」といった結果を招きかねない。今回は、私がこれまでのデジタル臨床において学んできたことを通して、これからの歯科の DX 化に向けて知っておきたい digital dentistry の基礎知識についてお話しさせていただく。